

【健育会グループの病院・施設で働いて感じた 仕事のやりがい】

職種：看護助手 勤続年数：2年10ヶ月

時期：令和3年1月

様々な形で患者さんをサポートする

茅ヶ崎セントラルクリニックにおける看護助手の仕事は、看護師のサポートとして処置の介助、患者さんの誘導、透析後の物品の片づけ、体温測定の介助、ベッドメイキングやベッド周辺の掃除、片付け、透析を行う機械(コンソール)に繋ぐ回路の廃棄などです。“看護師の働きやすい環境と患者さんの快適に過ごせる空間”を作れるかが目指すところです。

私たち看護助手は患者さん全員にお誕生日カードを作ってお渡ししております。(月単位で担当者を決めています。)

先日、カードをお渡しした患者さんから“スタッフ一同様へ”とお礼のお手紙を

いただきました。そのお手紙には「お正月なのに透析に来なければならない

という暗い気持ちの中に光が射した気がしました。」という内容が書かれていました。とても感動し、患者さんからエネルギーをいただきました。

私たち助手は、医療行為のような最前線で患者さんを支える仕事はできませんが、私たちの役割の中で精一杯患者さんをサポートしたいと改めて感じました。